

# 令和元年度 「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」 活動推進実践報告書

## 1 学校の概要

- (1) 学校名 越谷市立光陽中学校
- (2) 学級数 17学級
- (3) 生徒数 611名
- (4) 教職員数 37名

## 2 光陽中学校ネット利用ルールづくりについて

### (1) これまでの取組内容

- 7月 全校生徒を対象にネット利用に関する意識調査を実施
- 8月 ルール作りのための合同ワークショップに参加

越谷市生徒会連合会に参加し、越谷市立中学校スマホ・ケータイを幸せに使うための「共有ルール」(通称KS2ルール)の改正に向けて内容を協議

- 11月 生徒会本部役員で光陽中としてのKS2ルール改正案を協議
- 12月 臨時中央委員会を開催し、光陽中KS2ルール改正案が完成  
越谷市生徒会連合会にて、KS2ルール改正版が完成
- 1月 生徒会・児童会サミットにおいて、KS2ルールの周知活動
- 2月 完成したルールをカード形式にして越谷市内全中学校に配布

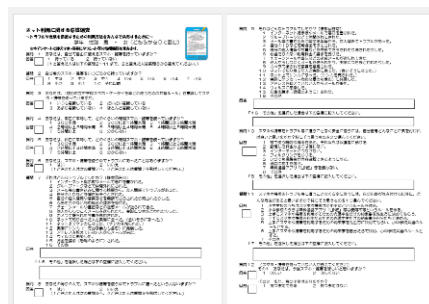
### (2) 全校への周知の方法

- 中央委員会での活動報告
- 生徒会だよりでの全校への活動報告
- 生徒会朝会での生徒会長から全校生徒への伝達

### (3) 私たちのネット利用ルール

KS2ルール改正版(R1.12.25完成)

- その1 使用する場合は、時と場所、相手の気持ちを考えます。
- その2 使用する時間は、自分に合った時間を家族と決めます。
- その3 返信や既読が遅くても怒らないようにします。
- その4 人に嫌な思いをさせないように送信前に、もう一度、言葉を確認します。
- その5 全ての情報を、うのみにせず、個人情報が発信しないようにします。



↑ ネット利用に関する意識調査



↑ 臨時中央委員会

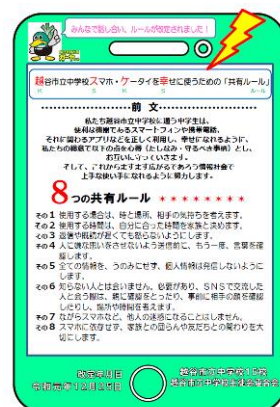


↑ 第9回越谷市生徒会連合会

その6 知らない人とは会いません。必要があり、SNSで交流した人と会う際は、親に確認をとったり、事前に顔を確認したりし、場所や時間を考えます。

その7 ながらスマホなど、他人の迷惑になることはありません。

その8 スマホに依存せず、家族との団らんや友だちとの関わりを大切にします。



↑ルールデザイン

### 3 広報活動について

#### (1) 活動内容

- ①横断幕の設置
- ②学校ホームページでの活動紹介
- ③意識調査結果報告の掲示
- ④文化部発表会での活動紹介
- ⑤越谷市生徒会連合会にて、アンバサダーによる活動紹介
- ⑥生徒会・児童会サミットでの周知活動

#### (2) 実施期間

- ①～③ 令和元年9月～
- ④ 令和元年9月21日(土)
- ⑤ 令和元年8月28日(月)
- ⑥ 令和2年1月27日(月)



↑横断幕

### 4 活動の成果と課題

#### (1) 成果

『ネット利用ルールづくりをする中で、“リアル(現実的)”なルールを意識しました。8月に参加した合同ワークショップで他校の中学生、高校生の意見を聞くことができたことが大きな刺激になりました。』(生徒感想より)

今回の活動を通して、生徒一人一人が既存のルールを改めて見つめ直し、実態を踏まえて考えていた。また学校内だけでなく、越谷市内全校の意見を取り入れたネット利用ルールを作成することができた。ワークショップの中でそれぞれの考えを伝え合い、話し合うことで個人・集団の意見をまとめ、発信する力を養うことができた。

#### (2) 課題

今後、新しいKS2ルールを校内、近隣小学校へと周知していくことが重要である。意識調査を通して、ここ数年だけでも中学生が個人のスマホ・携帯を持ち始める年齢は低年齢化しており、小学校5年生で60%以上の児童が所有していることが明らかになった。ルール作成の話し合いの中でも、現在の中学生を取り巻くネット環境が日々変化していることを実感した。変化していくネット環境に対応するためにも、中学校だけでなく小学校や地域・家庭との連携が大切であると言える。